

ヘリコプターで 水稲の直播試験

弘大金木農場

晴天無風の好条件

七〇秒で67アルをまき終わる

◇：昨年北郡茨田干拓地でヘリコプターによる水稲の直播試験が実施され、(左から)◇
◇：の農業が一躍注目を浴びるようになったが、さる五月十日、弘大(弘道大学)の農学系
◇：農場でも、ヘリコプターによる水稲の直播試験が行われ成功をおさめた。

この日午前六時過ぎ、日本農林水産省のヘリコプターが試験田付近の農道に着陸、たまたに関係者と打ち合わせをした後、「しもきた」を散播器に詰め込み、二百人近くの観衆が見まもる中に第一回目の散播に飛び立ちました。

晴天無風の絶好の条件の下に、ヘリコプターは高度、間隔等の調整のため、一回試験田上空を往復、速度四十八ノ、高度十二ノ、いよいよ散播を開始しました。種もみは、まるでにわか雨のようにサァーと水しぶきをあげて水中に沈んでいきました。この間ほんの数十分、一瞬のまじごとでした。結局、六七ノ(六反七畝)の散播が終わるまで約一時間ほどかかりましたが、実際にもみを落していた時間は一分十秒と驚くほど短いものでした。

反当り散播量は一〇で、品種は「しもきた」(三ノ)と「ふ系六ノ」(三ノ)でした。散播後の調査では三ノ二平方畝(坪)あたり千粒前後で計画どおりの成績でした。反六、七はは「写真」ヘリコプターでの種まき高さ十三ノ、速度四十八ノ。

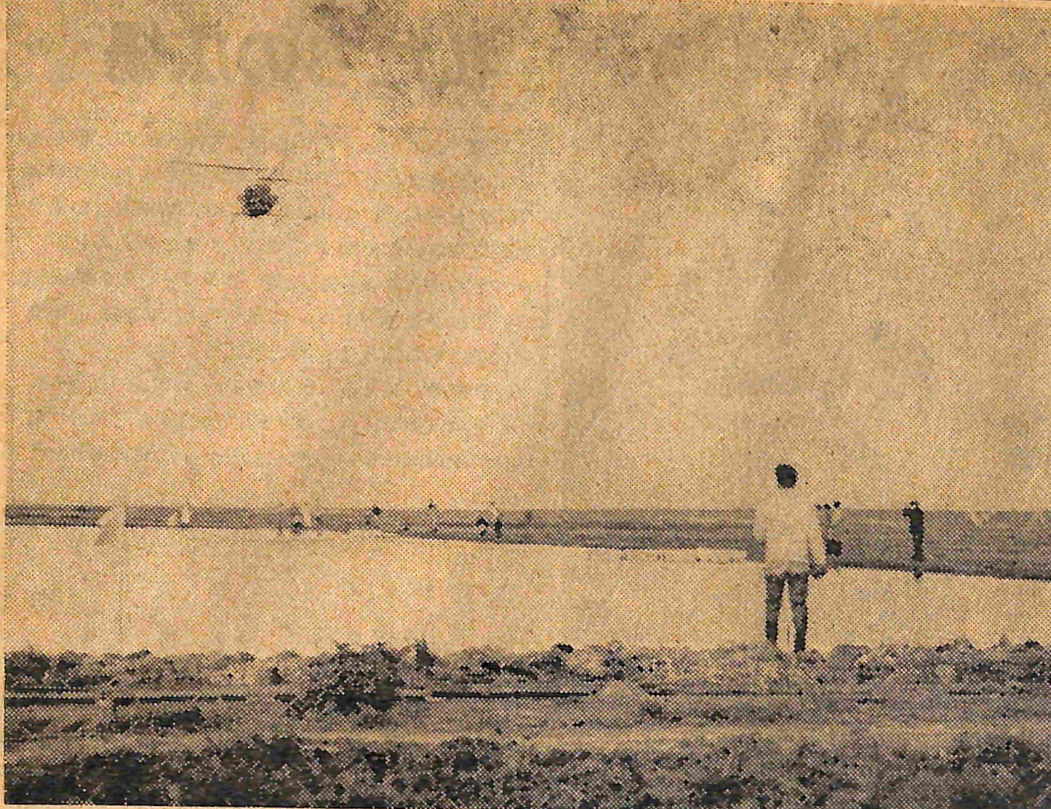
確保できるでしょうと農場主の森さんは語っていました。今後の除草、病害虫の防除、乾燥剤の散布等もすべてヘリコプターで行ない、刈り取りは圃産のコンバインを使用する計画だとのこと、成果が期待されています。

シサマは驚き
普及員はひとりごと
「コレで終わったんだが？ ナンボ早もんです。十年もタデばこんなことになるはずなアした。田コと、こう広くしたり、ヒョーキでタネ時たりひは、いつて、ナンボシサマは驚かすんです。ア……」

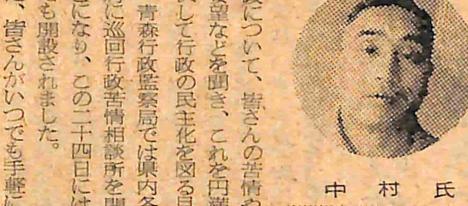
これから自分の田へいくという六十一、三歳ぐらいのオジイさんが農業改良普及員になすねていまけなく「いし！」

「十年もたてはこうなるでしよ。シサマはナンボかかるかまだ計算してないからハッキリわかりませんが、みんな共同しやれば、いまやっている方法よりはラクして収入をあげられることはマキカイないでしょう。田を起すことから刈り取りまで人の手をかけなく「いし！」

シサマ「ホー、それはいいね。構造改善も早くならんか？」と普及員はひとりごとのようにつぶやいていました。



この日午前六時過ぎ、日本農林水産省のヘリコプターが試験田付近の農道に着陸、たまたに関係者と打ち合わせをした後、「しもきた」を散播器に詰め込み、二百人近くの観衆が見まもる中に第一回目の散播に飛び立ちました。晴天無風の絶好の条件の下に、ヘリコプターは高度、間隔等の調整のため、一回試験田上空を往復、速度四十八ノ、高度十二ノ、いよいよ散播を開始しました。種もみは、まるでにわか雨のようにサァーと水しぶきをあげて水中に沈んでいきました。この間ほんの数十分、一瞬のまじごとでした。結局、六七ノ(六反七畝)の散播が終わるまで約一時間ほどかかりましたが、実際にもみを落していた時間は一分十秒と驚くほど短いものでした。



中村氏

苦情や意見をどうぞ

行政相談委員に中村(美)氏

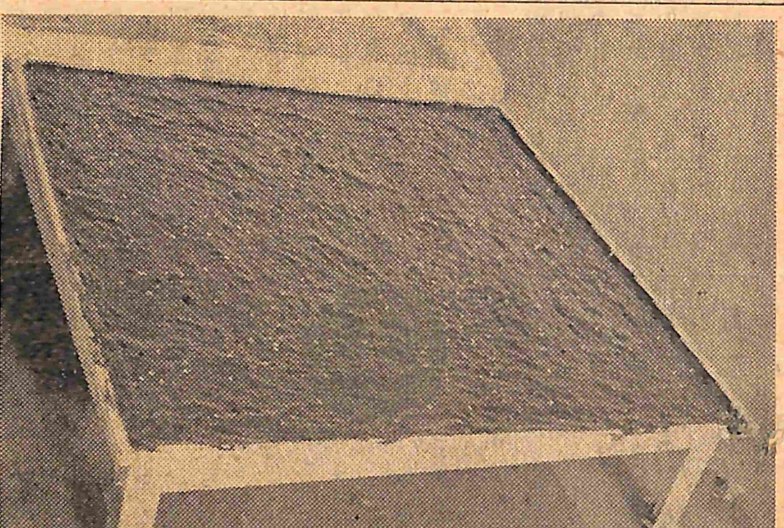
相談できるように、各市町村に「行政相談委員」をおくことになり、当町ではこのほど、行政管理局長官から中村美智男氏(中村旅館経営者)小川町が委嘱発令され、さっそく相談に応じています。

行政について、皆さんの苦情や意見要望などを聞き、これを円滑に解決して行政の民主化を図る目的で、青森行政監察局では県内各市町村に巡回行政相談所を開くことになり、この二十四日には当町でも開設されました。

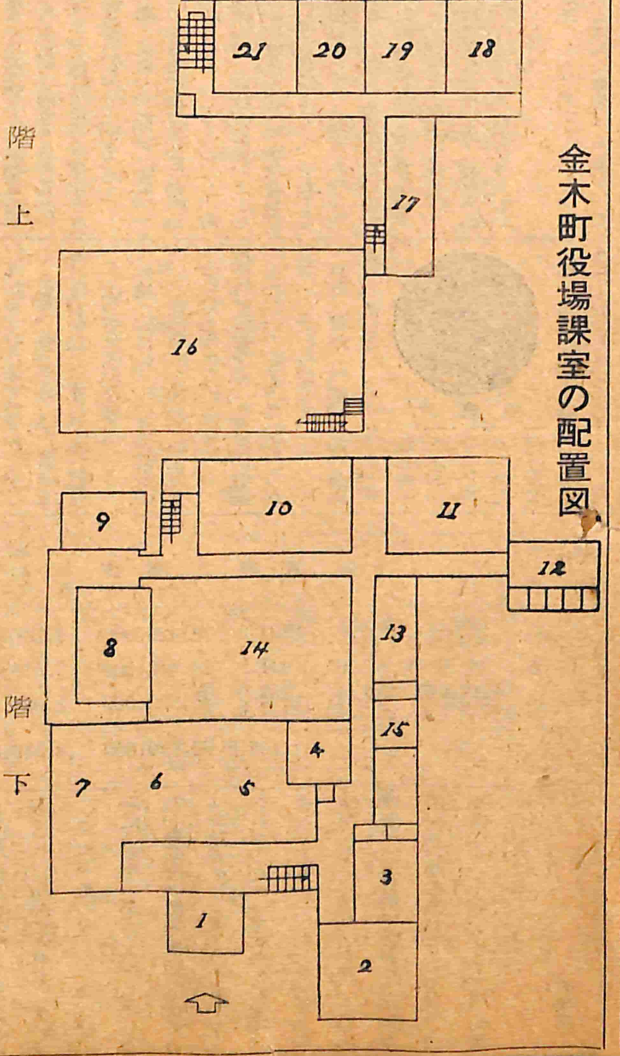
相談できるように、各市町村に「行政相談委員」をおくことになり、当町ではこのほど、行政管理局長官から中村美智男氏(中村旅館経営者)小川町が委嘱発令され、さっそく相談に応じています。

なお、苦情や意見要望のある方は、ご遠慮なく気軽に、いつでも同委員に申し出て下さい。

青森行政監察局では、委員からの申し出によってさっそくこれを関係行政機関にあつせんして解決をはかり、その結果を委員を通じて回答することになっています。



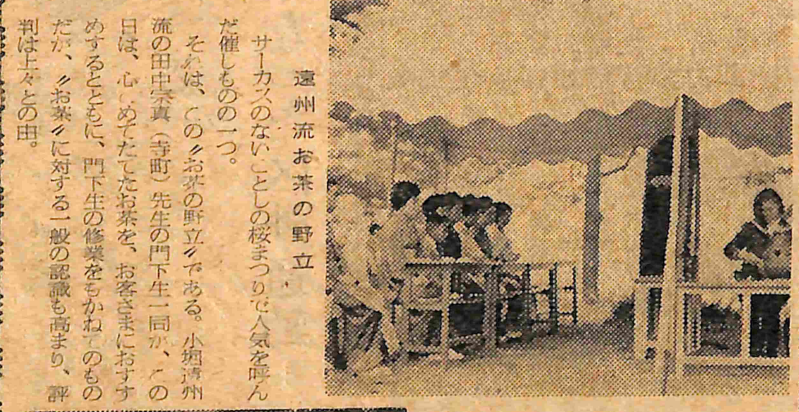
写真一平方畝当たりの散粒状況



当直室を事務室に 庁内を改築し一部配置替え

当町役場庁舎は、狭いので老朽 務所「小田川支所」を役場庁舎内化している。新築しなければ、におくことになりましたので、当ならぬ状態におかれていますが、直室などを改築して、企画室、建町財政上(三)三年間は実現の見と、設課、保険課の部室の配置替えをおしはつかなうと、このは、行ないました。

ど小田川ダム関係の県の出先機関、各課室の配置図は別表のとおりとして、津軽かんぱい事業調査事、です。



桜祭りど消防
いつの頃からか青野公園の桜まつりには必ず、消防観閲式が行なわれるようになった。金木町以北小泊村までの2町2カ村の消防団が集まり、この日は毎年最高の人出でにぎわう。出店の収入もまた最高との由。金中プランで勇壮な分列行進のひとコマ

写真ニュース

遼州流お茶の野立
サーカスのないことしの桜まつりで人気を呼んだ催しもの一つ。それは、この遼州の野立である。小泊青野の田中宗真(寺町)先生の門下生一同が、この日は、心めてたお茶を、お客さまにおすすめることと、門下生の修業をかかぬものだが、お茶々に対する一般の認識も高まり、評判は上々との由。

遼筆ふるう町長
三上町長は、庁内では遼筆家として有名だが、去る14日、営林署主催で天皇皇后両陛下ご来県記念植樹を喜良市山で行なつたが、植樹現場でその記念碑に墨書。参加者一同から『町長さん大したもんですなア』といわれてテレル方、ただムニヤムニヤ……。

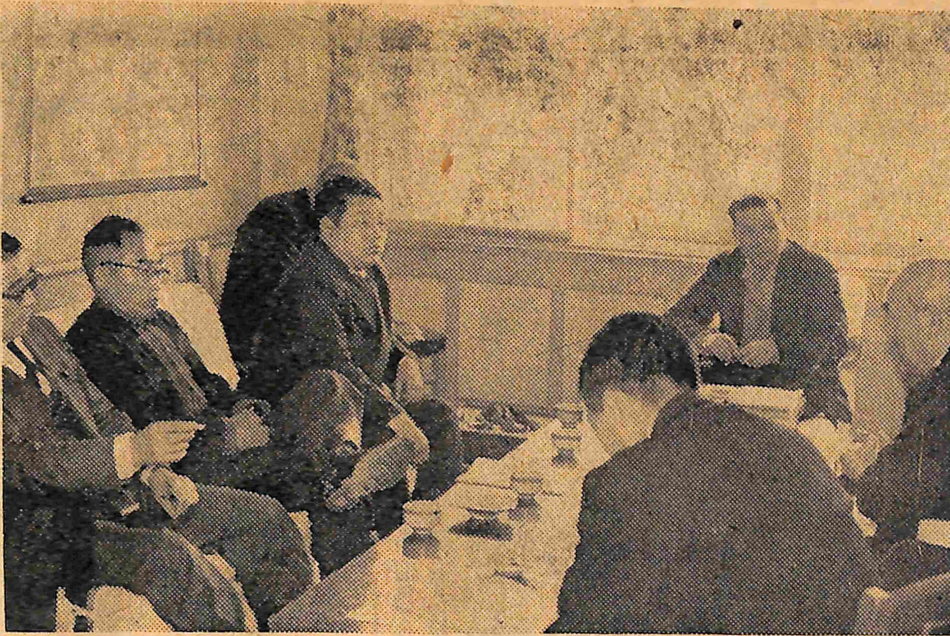
私たちの広場 ①

町報「金木だより」の編集部では『町の行政がどのように行なわれているか、町の皆さんが理事者側に何を望んでいるか、そして町の将来はどのような姿になるのか』などについて、町の皆さんとジックリ話し合う機会—座談会—をつくり、その結果については「金木だより」に『私たちの広場』という欄を設けてお知らせすることにしました。

昨年組織された金木町広報委員会では、さつきこの企画に賛成され、第1回目は去る4月5日、町議会の教育常任委員の皆さんを中心に座談会を開きました。

出席者

- 金木町議会 教育常任委員 野宮 雄造
- 同 委員 田中 勇吉
- 同 委員 外崎 徳五郎
- 金木町長 (紙上参加) 三上 武男
- 金木町教育委員長 山中 亀一
- 金木町教育長 高橋 四郎
- 保険課長 小野 四郎
- 企画室長 工藤 栄
- 厚生係長 逢坂 伸三
- 同 委員 笹森 早苗
- 同 委員 喜良市小学校長



【写真—左から外崎、田中、野宮の各委員、右から二番目笹森広報委員長】

町議会 教育民生常任委を困んで

町議会 教育民生常任委員会は、町議会の各常任委員会をはじめ各種団体単位または町の皆さんと直接町行政上の問題について話し合いの場をもち、その結果を町報「金木だより」に掲載していただくことを希望しています。

町議会 教育民生常任委員会は、町議会の各常任委員会をはじめ各種団体単位または町の皆さんと直接町行政上の問題について話し合いの場をもち、その結果を町報「金木だより」に掲載していただくことを希望しています。

中学校の統合は有利

喜中補強に二五〇万円も要す

教育部で考えているのは十五、十八学級で、金木中学校は十八学級編成です。これは理想的なもので、喜良市および喜中中学校が統合した場合は十七学級になる予定で、これも適正規模です。一日も早く実現していただきたいものです。

【写真】喜中、喜中とも床はグラグラ

敷き地は町長の決断で 危険校の喜中生から収容

適正規模は 15、18学級

野宮 統合すれば学級の編成と教員組織からみても非常によくなると思いますが……

教育部長 そうです。喜中の例をみてもそうですが、昨年は八学級の先生は校長を除いて十二人で十二科目、これは生徒数が減ったので、六学級になり先生も校長以下十八人。したがって校長が授業をもったとしても、教科数は変わらないので二科目をまわって受けもつ先生ができて、先生の負担が多くなり教育効果が薄らぐばかりでなく、英語、音楽などの専門科の先生も配置されないと不利になります。

野宮 統合中学校は三十八年度から三十九年度で完成することになっていますが、この間、喜中、喜中の補強に相当お金がかかるのでしよう。

町長 計画では、ことしの第一期工事は校長室、職員室などは普通教室が七、第二期では普通教室十、第三期は特別教室四に屋内体育場などです。それから、初年度は、校舎の危険度の強い喜中生、二年目には喜中生を収容できるの、補強工事は最小限度でよいと思えます。

野宮 補助費は三カ年にわたってののですか？

教育部長 そうです。(以下略、別表参照) この統合中学校は、当初二年計画で完成する予定でしたが、果ては、補助対象の坪数の関係、町の財源や敷き地などの問題で、他町の例も参考に、三カ年計画のほうがよいだろうというのでそのようにしたのです。

野宮 町当局もいろいろと苦労されておられる、その努力にはお互い敬意を表したいと思います。田中さんいかがですか？

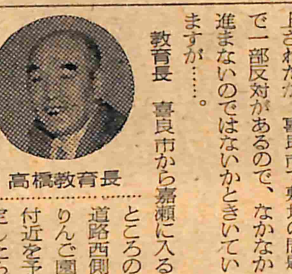
田中 同感です。そして協力は惜しみません。ただ、予算には計上されたが、喜良市で敷地の問題で一部反対があるので、なかなか進まないのではないかと聞いています。

町長 敷き地のことについては喜良市の方たちが相当考えています。神経過敏になっていることにはたしかです。営林署もとられ(金木営林署はもと喜良市にあり)今また中学校もとられるというので、外崎さん、外部からみた空気はいかがですか？

外崎 町長に、このさき町長のよいと思う場所をきめていただき、予算も計上されているのだから、校舎の状況を考え、たまたまに建築にとりかかる意志がないかどうかお伺いしたいものです。

町長 野宮、外崎両氏の意見はもっともなことですが、また期はもっともなことですが、また期はもっともなことですが……

外崎 町長、今少し待たせていただきます。



高橋 教育部長 定したらどうなるか？

田中 校舎の敷地のことについて、いまこそ公表するのはよくないと思いませんか？

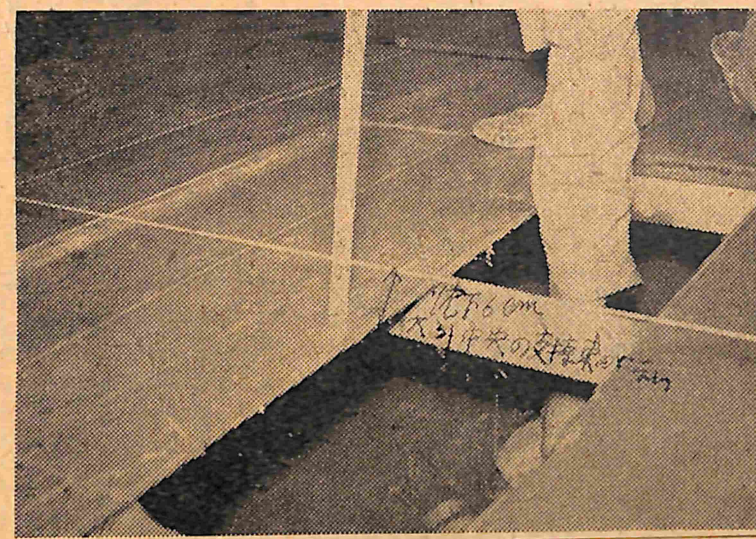
町長 あとは早く時間をかしたくない。喜良市側もほぼ意見がまとまっていますから……

田中 町長の考えで、この辺がよいだろうという場所はあるので、計

野宮 そのとおりです。敷地問題については町長の決断が必要で、喜良市の方たちが相当考えています。喜良市の方たちが相当考えています。喜良市の方たちが相当考えています。

町長 敷き地のことについては喜良市の方たちが相当考えています。喜良市の方たちが相当考えています。喜良市の方たちが相当考えています。

町長 敷き地のことについては喜良市の方たちが相当考えています。喜良市の方たちが相当考えています。喜良市の方たちが相当考えています。



野宮 学校の付近に建るとしても、一、二層ではどうですか？

逢坂 五層以上の団地を形成しなければならぬことになっていまして、教員住宅としては敷き地が狭いので、遠距離通勤者が多くなっています。

町長 町財政のゆるさきり住宅は建てるつもりではありますが、いまのところ統合中学校の問題が解決してからのことと考えています。

町長 町財政のゆるさきり住宅は建てるつもりではありますが、いまのところ統合中学校の問題が解決してからのことと考えています。

町長 町財政のゆるさきり住宅は建てるつもりではありますが、いまのところ統合中学校の問題が解決してからのことと考えています。

期別	年度	区分	坪数	工事費	財源		
					補助額	起債額	町費
1	38	校長室、教員室、職員室、普通教室、特別教室	304.5	18,425,000	3,187,800	7,000,000	8,237,200
2	39	普通教室、特別教室、体育館	441.5	20,442,000	7,578,000	6,800,000	6,064,000
3	40	特別教室、体育館	253.0	23,823,000	8,081,000	6,300,000	9,442,000
計			1,156.0	62,690,000	18,846,800	20,100,000	23,743,200

町長 町財政のゆるさきり住宅は建てるつもりではありますが、いまのところ統合中学校の問題が解決してからのことと考えています。

町長 町財政のゆるさきり住宅は建てるつもりではありますが、いまのところ統合中学校の問題が解決してからのことと考えています。